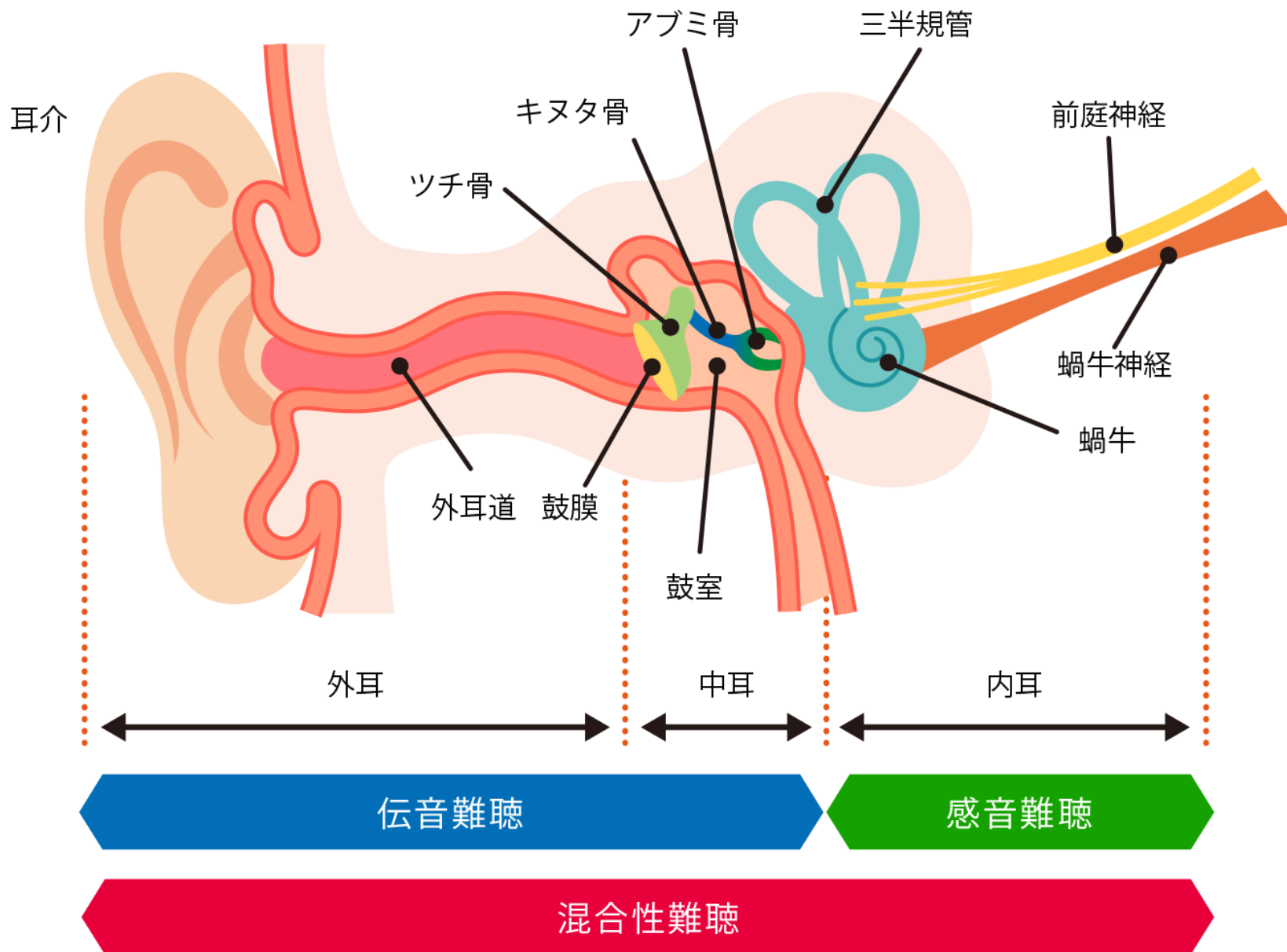


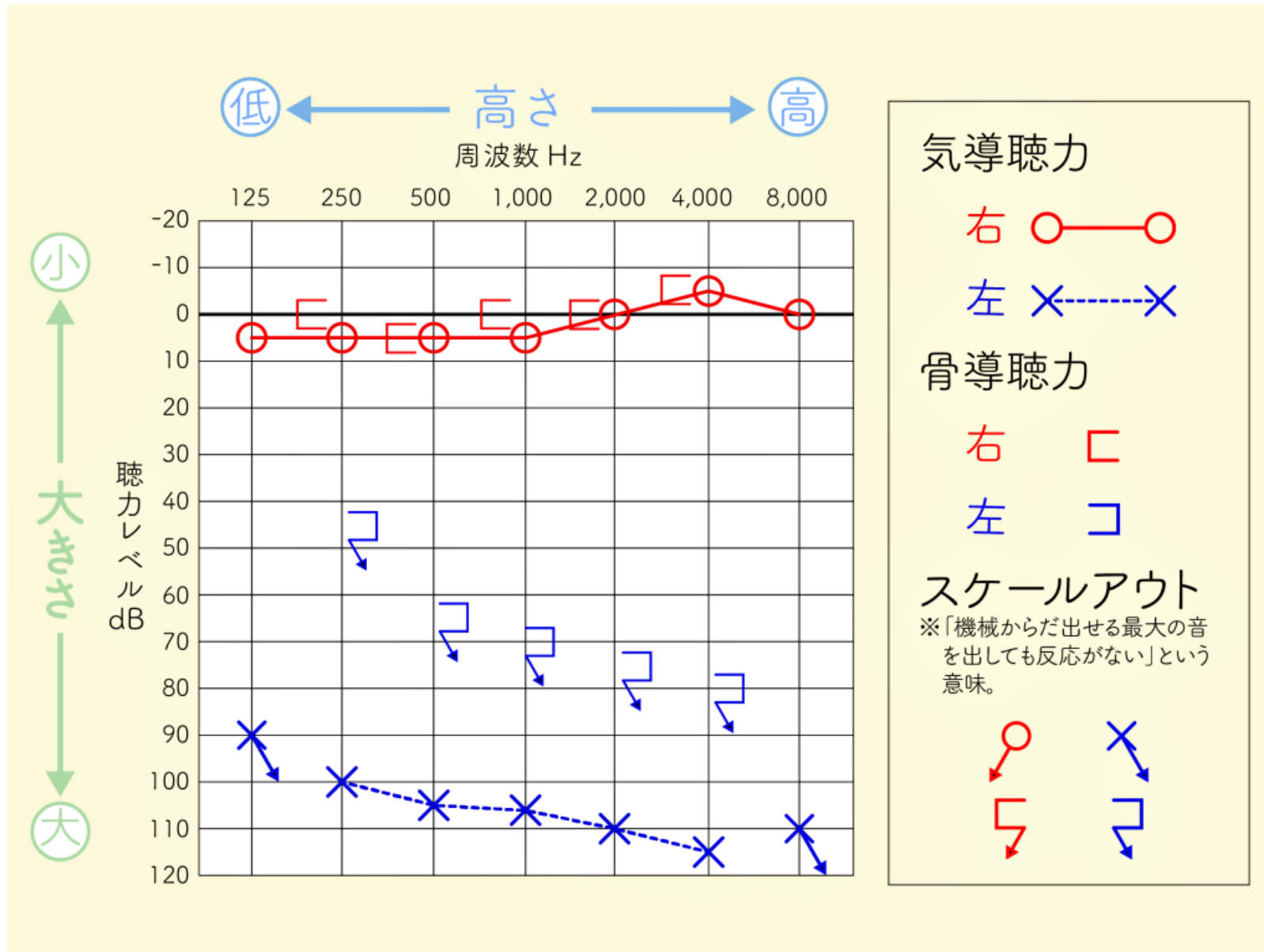
# 参考資料 聴力障害と両立支援

---

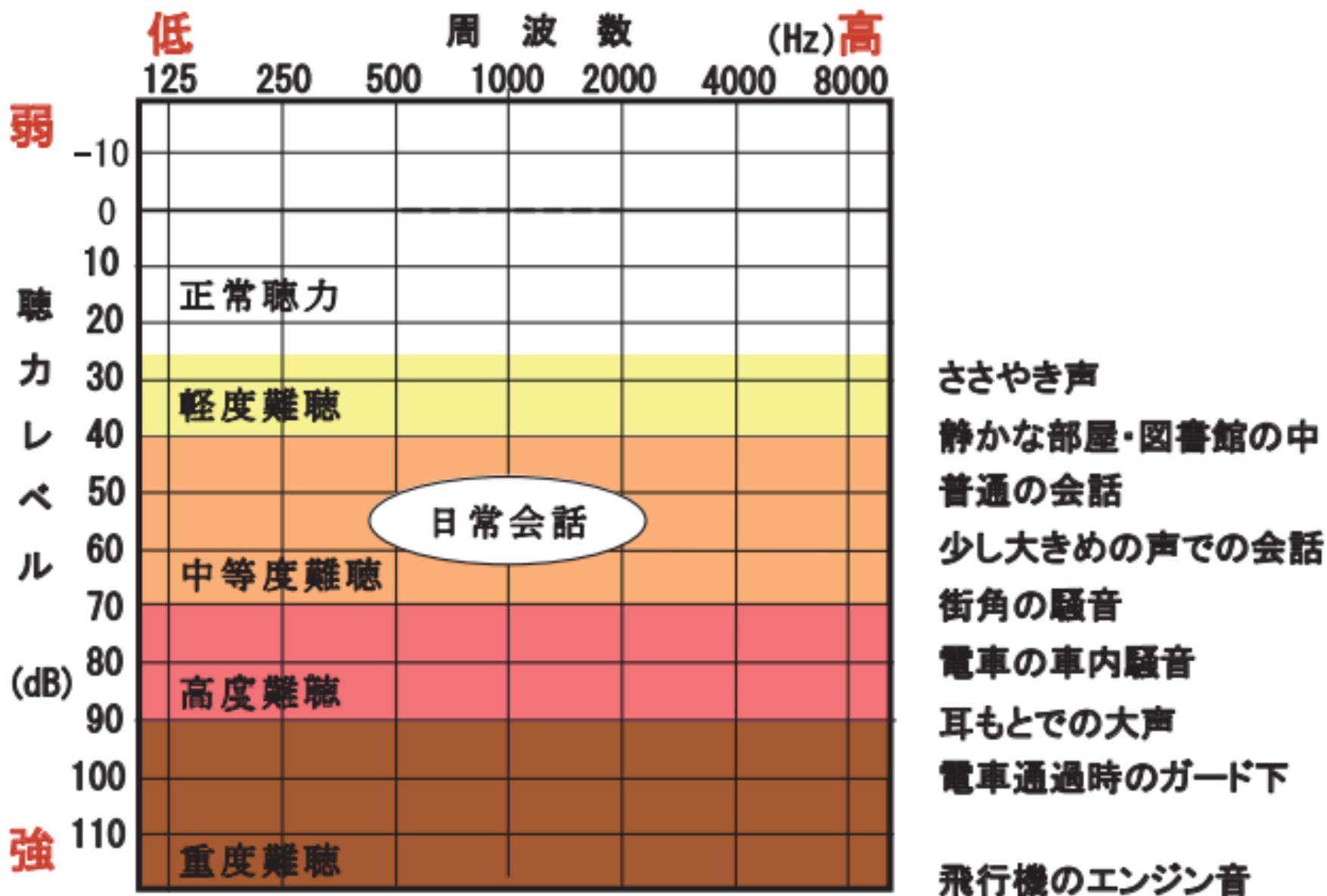
# 聞こえのしくみと難聴の種類



# オーディオグラムの読み方



# 聞こえのレベルと音の大きさ



# 障害の等級（障害者手帳）

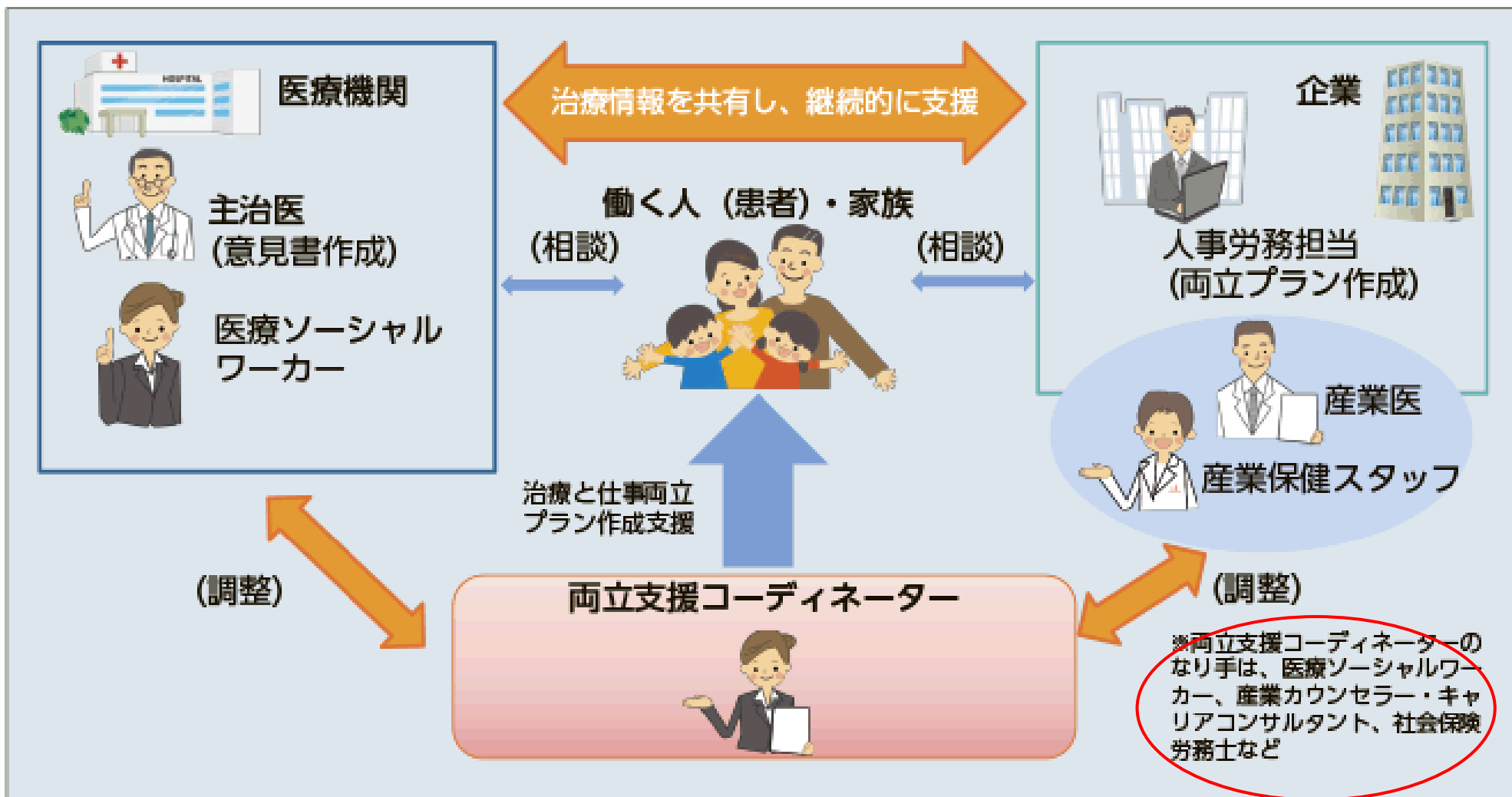
## 聴覚障害

	会話の理解			聞き取れる音のレベル(目安)		
	通常	耳元で		補聴器使用の場合	補聴器なしの場合	補聴器使用の場合
		通常	大声			
2級	×	×	×	×	—	—
3級	×	×	○	△-	バスのクラクション(側方1m)	地下鉄内の騒音
					ピアノの大きな音	騒がしい事務所の騒音
4級	理解50%以下	○	○	○-	地下鉄内の騒音	大声の会話
					騒がしい事務所の騒音	
6級	40cm以内に接近する必要	○	○	○-	大声の会話	普通の会話
					顔に近づいての通常の会話	

(○:問題なし、△-:困難・場合により可能、×:不可能)

# 両立支援コーディネーターとは

図表 3-2-22 病気の治療と両立に向けたトライアングル型支援のイメージ



# 両立支援ガイドラインと個別支援の流れ

「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」 「企業・医療連携マニュアル」

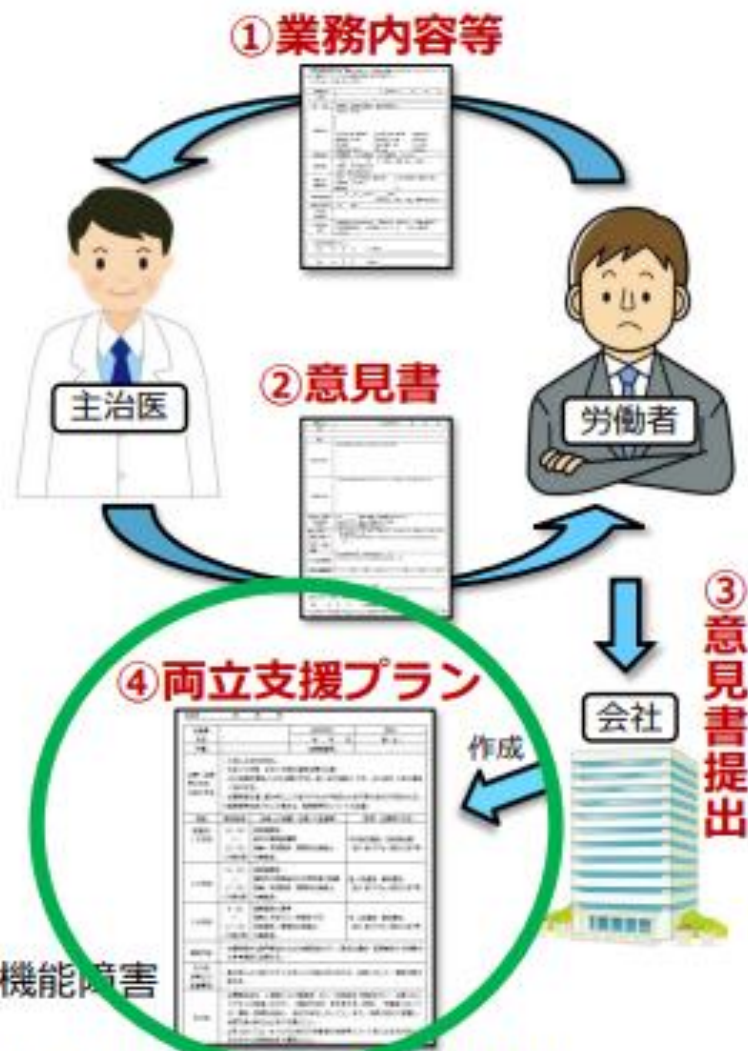


## 両立支援ガイドライン（最新）令和4年3月改訂版

厚生労働省ホームページよりダウンロードできます

### 企業・医療連携マニュアル・疾患ごとの記載例を掲載

- ①「がん」 大腸がん・胃がん・乳がん・肺がん
- ②「脳卒中」 脳梗塞・脳出血・クモ膜下出血・高次脳機能障害
- ③「肝疾患」 B型肝炎・C型肝炎・肝硬変
- ④「難病」 全身性エリテマトーデス・潰瘍性大腸炎・HTLV-1関連骨髄症（HAM）
- ⑤「心疾患」 狭心症・心不全・不整脈のため植込式型除細動器（ICD）
- ⑥「糖尿病」 初期の2型糖尿病・中断していた2型糖尿病・インスリン治療中の1型糖尿病





# 治療から障害固定になっても安心して働き続けられる職場に

## 治療と仕事の両立支援のメリット

### 【会社のメリット】

- ・労働者の「健康確保」の推進
- ・継続的な人材の確保
- ・労働者のモチベーションの向上による人材の定着・生産性の向上
- ・多様な人材の活用による組織や事業の活性化
- ・「健康経営」の実現

### 【労働者のメリット】

- ・治療への配慮が行われることによる病気の増悪の防止
- ・治療を受けながらの仕事の継続
- ・収入を得ること
- ・安心感やモチベーションの向上
- ・働くことによる社会への貢献

## 障害厚生年金の情報提供のベネフィット（小林勝哉 私見）

・労働者のライフプランの支援

・収入の安心感とワークライフバランスの実現